



TRK PRO2

24-BIT 192kHz USB
オーディオインターフェース

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 安全上の注意 | 6. 接続例 |
| 2. お手入れとメンテナンス | 7. 寸法 |
| 3. 製品説明 | 8. 仕様 |
| 4. アクセサリー | 9. 修理 / 保証 / サポートについて |
| 5. ドライバーインストール | |

1. 安全上の注意

この項で使用している記号は使用上の注意や必ず従うべき警告などを示しています。

	注意	製品へのダメージ（データの損傷含む）の可能性のある使用上の注意事項
	警告	危険な電圧の使用や感電など怪我や死につながるおそれのある警告事項
	インフォメーション	トピックに関連する情報
	廃棄方法	家庭ごみでの廃棄ができないことを示します。地域のごみ捨てルールを確認してください。



この製品を接続・使用する前に、必ずこのマニュアルを読んでください。このマニュアルは大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。このマニュアルは製品の一部です。所有者が変わる際には必ずこのマニュアルも一緒に渡してください。設置・使用時は、安全上の注意を必ず読むようにしてください。音響特機は誤った設置・使用による責任を負いません。

安全上の注意

1. このマニュアルをよくお読みください。特にこの安全上の注意の項には重要な情報が記載されているため、全て目を通してください。
2. アンプ出力は感電の危険を伴う高電圧となる場合があります。アンプの電源が入った状態で、製品の設置や接続を行わないでください。
3. 接続はすべて正しく行ってください。
4. ケーブルは踏まれたり押しつぶされたりする危険のない場所に設置してください。
5. 異物や液体が本製品に入らないようにしてください。ショートのおそれがあります。
6. このマニュアルに記載されていない操作、改造、修理は絶対に行わないでください。以下のような場合は、販売店または専門の技術者にお問い合わせください。
 - 製品が動作しない、または異常な動作をする
 - 製品が破損した
 - 製品内部に異物や液体が混入した
 - 強い衝撃や火災により製品が損傷した
7. 異常な臭いや煙が発生した場合、直ちにアンプの電源を切り、本製品をシステムから外してください。
8. 本製品を指定されていない機器やアクセサリに接続しないでください。
9. 接続するオーディオシステムが電気設備に関する最新の規格および法律に準拠していることを確認してください。
10. 大音量での長時間のリスニングは、聴覚障害を引き起こす可能性があります。
 - スピーカーをオーディオに接続する際は、音量を最小にしてから使用を開始し、徐々に音量を上げてください。
 - 聴覚への影響は、音量とリスニング時間のバランスによって決まります。音量が大きいくらいほど、短時間で聴覚にダメージを受けます。
11. スピーカーケーブルは、断面積と電気絶縁性が適切なものを使用してください。周囲の電磁界の干渉を低減するため、撚り線を推奨します。また、地域の規制を確認し、追加の要件がある場合には従ってください。
12. 本製品は熱源から離れた場所に設置してください。
13. お手入れの際は、溶剤、アルコール、ベンゼンなどの揮発性物質を使用せず、必ず乾いた布を使用してください。

使用上の注意

- 本製品は熱源から離れた場所に設置し、常に十分な通気を確保してください。
- 長時間にわたる過負荷を避けてください。
- ボタンやノブなどの操作部を無理に動かさないでください。
- 清掃には、溶剤、アルコール、ベンゼン、その他の揮発性物質を使用せず、乾いた布をご使用ください。



ライン信号ケーブルは、ノイズを防ぐため必ずシールドケーブルを使用し、以下の物に近づけないようにしてください。

- 高強度の電磁界を発生させる機器
- 電源ケーブル
- スピーカーライン



警告！注意！本製品を雨や湿度の高い空気にさらさないでください。火災や感電のおそれがあります。



警告！感電のリスクを避けるため、分解しないでください。修理が必要な場合は専門の業者に依頼してください。

廃棄時の注意



この製品は専門の回収場所でのみ廃棄が可能です。誤った方法で廃棄をすると、環境や人体への影響があります。

お手入れとメンテナンス

製品を長く使用いただくために、以下のことを留意してご使用ください。

- 屋外で使用する際には、必ずカバーをし、雨や湿気を防いでください。
- 寒い場所で使用する際は強力な信号を送る 15 分ほど前からゆっくりと温めてください。
- 清掃をする際は必ず電源を切り、乾いた布を使って掃除してください。



注意！ 表面に傷がつくおそれがあるため、溶剤や研磨剤は使用しないでください。



警告！注意！ 清掃をする際は必ず本体の電源を切ること！

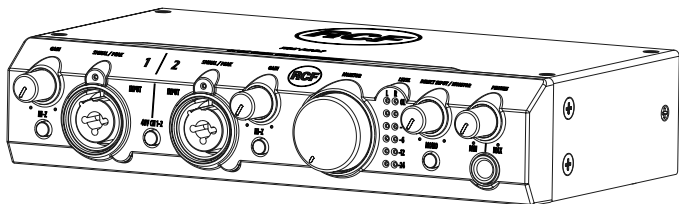
仕様および本ユーザーマニュアルは、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

3. 製品説明

RCF TRK PRO2 オーディオインターフェースをご購入いただきありがとうございます。

この製品は高品質で使いやすいスタジオインターフェースで、マイク、楽器、ラインレベル信号を mac OS または Windows 搭載コンピューターへ送るために必要な全ての接続を備えています。内部プリアンプ回路により、48V ファンタム電源が必要なマイクや、Hi-Z レベルの楽器も接続が可能です。入力信号は最大 24-bit / 192kHz で DAW にルーティングできます。同様に、ソフトウェアのモニタリングやディレクトモニタリングを様々なミキシング比でインターフェースのバランス出力にルーティングできます。

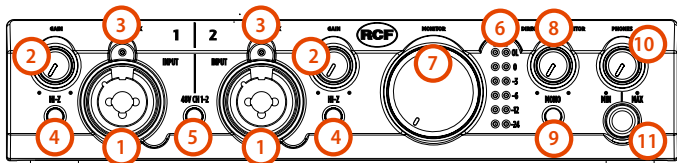
アンプやスピーカー、パワードモニター、ヘッドフォン、アナログミキサー、その他アナログオーディオデバイスとの接続が可能です。



セット内容

- TRK PRO2 本体
- USB ケーブル
- オーナーズマニュアル
- ラックマウントアクセサリ
- ヘッドフォン変換アダプター
(ステレオミニフォン・標準ステレオフォン)

フロントパネル

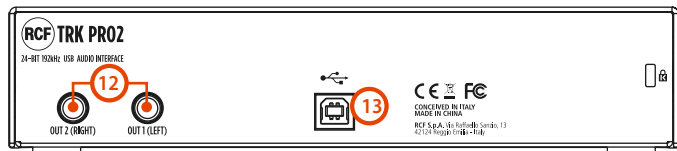


- ① **マイク / ライン / Hi-Z コンボ入力** XLR 端子とフォン端子に両対応する入力部です。XLR ケーブルを使用しマイクを接続します。もしくはラインケーブルを使用し楽器（エレキギターやベースなど）信号やその他ラインレベル信号を接続します。
- ② **GAIN ノブ** マイクや楽器、ライン入力のゲインレベルを調整するノブです。時計回りに回転させるとゲインレベルが上昇し、反時計回りに回転させるとゲインレベルが低減します。
- ③ **SIGNAL / PEAK** この LED は①に信号が入力されているとき青く光ります。過大な入力レベルを検知すると赤く光ります。
- ④ **HI-Z ボタン（ライン入力インピーダンスセレクター）** このボタンを押し込むと LED が点灯し、①のフォン端子にハイインピーダンス（Hi-Z）レベルの信号を供給します。ボタンが押し込まれていない状態では LED が消灯し、①のフォン端子にはラインレベルの信号を供給します。
- ⑤ **48V ボタン** このボタンを押すことで、コンデンサーマイクなどに 48V ファンタム電源を供給します。ファンタム電源は Ch.1 および Ch.2 の両方の XLR 端子に供給されます。

3. 製品説明

- 6 LEVEL メーター（モニター出力メーター）** この LED バーは L/R モニター出力（モニターコントロールから独立）のレベルを 6 段階で表示します。過大な入力レベルを検知すると、一番上の LED ライトが赤く光ります。
- 7 MONITOR ノブ** このノブでモニター出力のレベルを調整します。時計回りに回転させるとレベルが上昇し、反時計回りに回すと低減します。
- 8 DIRECT INPUT / MONITOR ノブ** このノブで入力とプレイバック信号のリアルタイムモニタリングを調節します。反時計回りに回転させると入力信号をモニタリングでき、時計回りに回転させるとプレイバック信号をモニタリングできます。
- 9 MONO ボタン** このボタンでダイレクトモニタリング時のステレオ / モノラルの設定を行います。LED が点灯している場合モノラルモードとなり、Ch.1 および Ch.2 の音源がセンターに定位します。LED が消灯している場合ステレオモードとなり、Ch.1 が左、Ch.2 が右に定位します。
- 10 PHONES ノブ** このボリュームコントロールノブはヘッドフォンに出力するレベルを調整します。ノブを時計回りに回転させるとヘッドフォンのレベルが上昇し、反時計回りに回転させるとレベルが低減します。
- 11 PHONES 端子（ヘッドフォン出力端子）** 6.35mm ステレオヘッドフォン出力端子です。

リアパネル



- 12** バランス出力端子 (L/R) 6.35 mm のバランス出力端子 (L/R) です。アクティブスピーカーもしくはパワーアンプと接続します。
- 13** **USB TYPE-B 端子** コンピューターと接続し、データの送信や USB バスパワーでの電源供給を行います。



警告！ 高いボリュームレベルでのリスニングは聴力に異常をきたすおそれがあります。ヘッドフォンを装着する前に、コントロールのレベルを最小にしてください。

4. アクセサリー

TRK PRO2 にはラックイヤーアクセサリが付属しています。ラックに収納する場合は、M4 ネジを使って TRK PRO2 の両サイドのシャーシにラックイヤーを取り付けます。(※ネジは付属しません。)



5. ドライバーインストール

RCF TRK PRO インターフェースは Windows と MAC OS の両方に対応します。

WINDOWS

RCF TRK PRO インターフェース用のドライバーは Windows10 以上のバージョンに対応しています。

1. 同梱の USB ケーブルを使い、本機をコンピューターと接続します。
2. 本機は USB クラス・コンプライアントに対応しているため、コンピューターに接続するだけで基本的な機能を使用できますが、最大限機能を活用するためには専用ドライバーのインストールが必要です。
3. www.rcf.it にアクセスし、プライベートページにログインします。Product Registration をクリックし製品の登録を進め、TRK PRO シリーズのドライバーをダウンロードします。
4. システムのガイダンスに従ってインストールを完了させます。
5. インストールが完了すると、TRK PRO2 のすべての機能が使用できます。

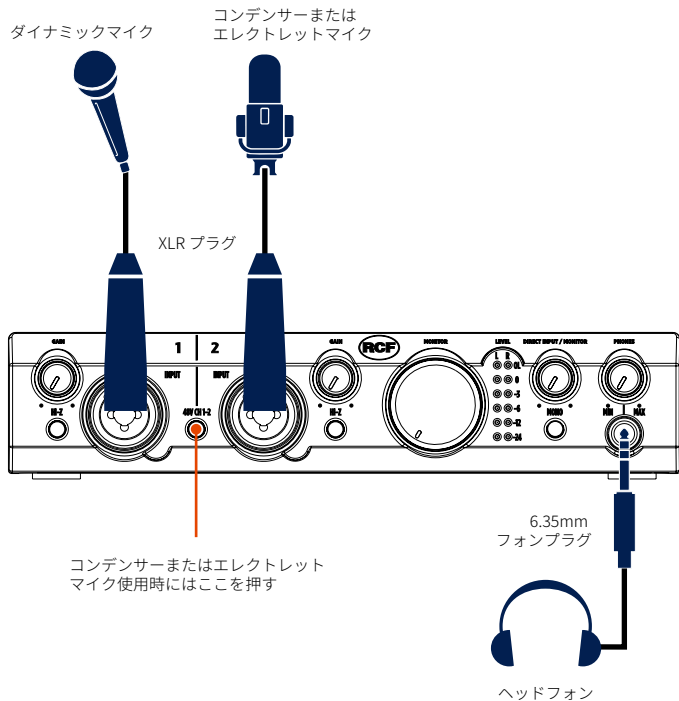
Windows 用 TRK PRO ドライバーは ASIO 対応の DAW に完全対応しています。

MAC OS

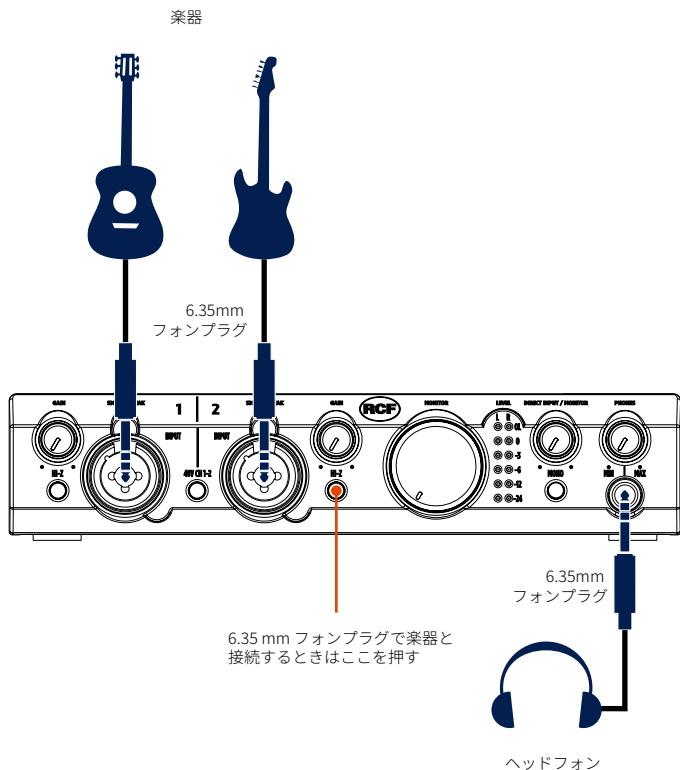
同梱の USB ケーブルを使い、本機と Apple コンピューターを接続することで使用できます。

本機は iOS および Android デバイスと互換性があります。市販の変換アダプターを組み合わせご利用ください。

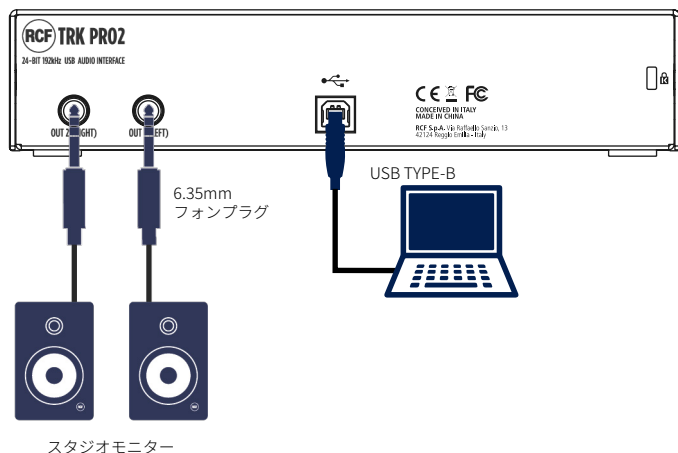
マイクの接続

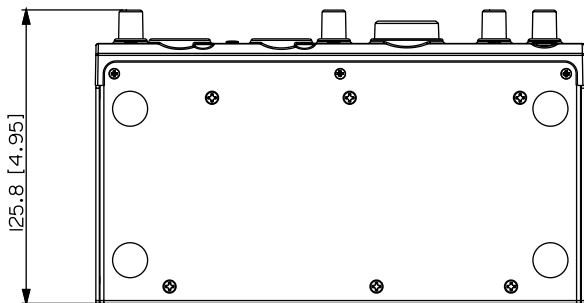
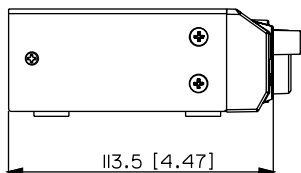
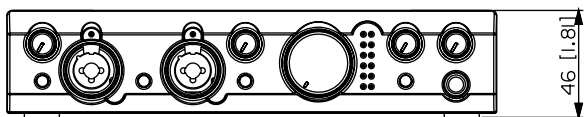


楽器の接続



モニター / コンピューターの接続





マイク入力 (バランス)	周波数特性	20Hz - 20kHz, +/-0.1 dB
	THD+N	<0.0011%, -1dBFS, 20Hz - 20kHz
	ノイズ EIN	< -120dB
	ダイナミックレンジ	107dB (A-weighted)
	入力インピーダンス	3.5 k Ω
	ゲインレンジ	-9 dB ~ +47 dB
	最大入力レベル	+9 dBu

ライン入力 1/2 (バランス)	周波数特性	20Hz - 20kHz, +/-0.1 dB
	THD+N	<0.0011%, -1dBFS, 20Hz ~ 20 kHz
	ダイナミックレンジ	107 dB (A-weighted)
	入力インピーダンス	15 k Ω
	ゲインレンジ	-20 dB ~ +36 dB
	最大入力レベル	+20 dBu

楽器入力 1/2 (アンバランス)	周波数特性	20Hz - 20kHz, +/-0.1 dB
	THD+N	<0.011%, -1dBFS, 20 Hz - 20 kHz
	ダイナミックレンジ	107 dB (A-weighted)
	入力インピーダンス	1 M Ω
	ゲインレンジ	-10 dB ~ +46 dB
	最大入力レベル	+10 dBu

アナログ入力 1/2 (バランス)	最大出力レベル	0dBFS = 12 dBu
	周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz, +/-0.2 dB
	THD+N	<0.0012%, -1dBFS, 20 Hz - 20 kHz
	ダイナミックレンジ	107 dB (A-weighted)

ヘッドフォン出力 (アンバランス)	出力インピーダンス	<10 Ω
	最大出力レベル 1500	48 mW
	最大出力レベル 500	114 mW

対応サンプルレート	44.1 kHz, 48 kHz, 88.2 kHz, 96 kHz, 176.4 kHz, 192 kHz
-----------	---

9. 修理 / 保証 / サポートについて

修理について

日本国内仕様の RCF 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。修理やメンテナンスが必要な場合は、以下の手順でご依頼ください。

1. 弊社ホームページ (www.otk.co.jp) の「修理依頼」ページより「REPAIR カード」をダウンロードしてください。
2. 「REPAIR カード」に必要な事項をご記入の上、FAX (03-5534-6783) もしくはメール (repair@otk.co.jp) にて「REPAIR カード」をお送りください。
3. 修理受付番号と製品送付先のサービスセンターを記載した修理受付表を折り返し FAX もしくはメールにてお送りいたします。
4. 梱包した本製品と修理受付表のコピーをサービスセンターへ返送ください。当社は輸送上のダメージを保証できません。

修理の注意点

- ・ 本書と付属品は同梱不要です。
- ・ 修理受付番号のない修理品は受付できません。必ず修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを同梱してください。また、送り状の品物欄にも修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。
- ・ 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- ・ 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。

保証について

本機の保証期間はお買い上げ日より 1 年です。保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- ・ お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下 / 異物液体混入などによる故障および損傷
- ・ ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- ・ 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- ・ 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- ・ 正常な状態でご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- ・ 日本国外でご使用中の故障、損害

サポートについて

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

音響特機 RCF カスタマーサポート

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F

FAX: 03-3639-7801

Email: rcf-support@otk.co.jp

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

音響特機サービスセンター

〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟

株式会社日本システムサービス内

FAX: 03-5534-6783

Email: repair@otk.co.jp

営業日: 月曜日～金曜日 9:00～17:30

休業日: 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季

